

全校朝会の話

皆さん、おはようございます。

最近のきらりを紹介します。

一つ目は、今年度最後の仲良しタイムが素晴らしかったことです。5年生を中心にみんなで楽しくゲームをした後、6年生へ感謝の気持ちを込めて書いたメッセージカードを渡し、6年生から花ふきんをもらいました。6年生の姿から多くのことを学んだ5年生が、これからリーダーシップを発揮していってくれることと期待しています。6年生の皆さん、ありがとうございました。

二つ目は、1年生が幼稚園・保育園に動画を送ったことです。

毎年、4月から1年生になる幼稚園生や保育園生を三小にお招きして、1年生が学校の様子を教えたり、一緒にゲームをしたりしていました。しかし、今年はコロナの影響でそれができませんでした。そこで、1年生が学校の様子を動画にとって幼稚園や保育園に送りました。すると園長先生から「素敵な動画をありがとうございました。」とお礼のお電話をいただきました。よく頑張りましたね。

三つ目は、放送委員会が動画をつくってくれたことです。コロナのために今までのような放送ができない中、工夫してくれています。今回は、紙芝居や手品等の動画をとって給食の時間に教室で見られるように準備をしてくれました。ありがとうございました。

さて、10日と11日に市役所から放送が流れて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りして黙とうをしました。先週の全校朝会では、10年前に起きた東日本大震災「3・11をわすれない」のお話をしました。今日は3月10日の「東京大空襲」について話します。

「歴史なるほど新聞」より抜粋したものを紹介します。

「1945年3月10日の午前零時すぎ、東京の下町にサイレンがけたたましく鳴り響いた。

B29約300機が大編隊を組み、東京湾すれすれの低空から来襲し、約1700トンの焼夷弾を投下した。

焼夷弾は建物に当たって高熱を吹き出し、建物を焼き払い、逃げ惑う人々は炎の海に包まれた。

空襲は2時間以上に及んだ。本所、浅草、深川等の下町は一夜にして焼け野原となった。この「東京大空襲」で、東京の市街地の4割が焼かれた。焼失家屋は約27万戸、死者は約10万人、焼け出された人は100万人以上を数えた。

東京は4月と5月にも空襲を受け、今度は山の手地区が焼失した。以後東京への空襲は100回以上に及んだ。

また、名古屋、大阪、神戸など、日本のほとんどの大都市が無差別爆撃を受け、まちが焼き払われた。さらに空襲は、中小都市にも及んだ。」

低学年の皆さんには難しかったかもしれませんが、みなさんのひいおじいさん、ひいおばあさんの世代の方は、戦争を経験したり戦後の厳しい時代を生き抜いたりする中で、今の豊かで平和な日本を築いてくださいました。皆さんも黙とうをして亡くなられた方のご冥福をお祈りしましたが、戦争でたくさんの尊い命が失われたことを忘れずにこれからも平和な時代をみんなで築いていきましょう。

図書室に関連した本がありますので興味がある人は足立先生に尋ねてください。

3学期も残すところ10日程になりました。今週もマスク着用、正しい手洗い、三密回避を守って、コロナにはくれぐれも気を付けて、しっかり3学期のまとめをしましょう。